

補助金評価シート(平成21年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ【Plan1】

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名(補助金名)			担当課	担当係名	所属長(課長等)名			担当者係長名						
95012	松枯損木伐倒補助金			産業振興課	耕地林務係	中村良治			中畑充夫						
				一次評価年月日	平成	22	年	6	月	29	日	連絡先(内線)	2143		
補助金事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		事業コード	事業名(歳出予算見積書)										
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別	0660	林業事務										
	第四次総合計画後期基本計画の施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	1章	美しく豊かな自然環境										
		節	(コード選択)	2節	森林環境の保全と活用を図る										
		項[基本施策]	(コード選択)	122	森林の活用										
		主な取り組み	(コード選択)	1218	松くい虫の防除対策										
	関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/>	第四次行財政改革大綱	<input checked="" type="checkbox"/>	3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/>	主要業務報告	<input type="checkbox"/>	その他						
	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/>	単年度	<input type="checkbox"/>	継続(開始)	年度	~	(終了予定)	年度						
	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/>	事業費補助	<input type="checkbox"/>	団体運営費補助	<input type="checkbox"/>	大会運営費補助	<input type="checkbox"/>	利子補給	<input type="checkbox"/>	その他()				
	補助金の交付基準	<input type="checkbox"/>	法令	<input type="checkbox"/>	条例規則	<input type="checkbox"/>	要綱等	<input type="checkbox"/>	契約書(規則等の名称:)						
補助金の算定方式	<input type="checkbox"/>	予算補助	<input checked="" type="checkbox"/>	決算補助	<input type="checkbox"/>	定率補助	<input type="checkbox"/>	定額補助							
補助金の財源内訳	<input type="checkbox"/>	町単独補助	<input checked="" type="checkbox"/>	国・県補助あり	(町	7 / 10)	(県	3 / 10)	(国	/ 10)					

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します。【Plan2】

①対象(〜に対して)……この補助金事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

<input type="checkbox"/>	一部事務組合等	<input type="checkbox"/>	公益法人	<input checked="" type="checkbox"/>	企業や団体	<input type="checkbox"/>	個人
--------------------------	---------	--------------------------	------	-------------------------------------	-------	--------------------------	----

(交付団体名 : 山林関係団体)

②目的(意図)(〜という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。

松の枯損木を伐採し、健全な森林を保つ

③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

1	松の枯損木を伐採する
2	

(3) 補助金事業の実績【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		20年度	21年度	22年度(見込み)		22	年度(見込み)
①	指標名	松の枯損木の伐採		1	0	1	1
	説明	松の枯損木を伐採した団体にその費用を補助する		目標値設定の根拠			
②	指標名						
	説明			目標値設定の根拠			

(4) 交付額実績 / 計画の推移【Do2】

		平成20年度			平成21年度			平成22年度			平成23年度										
事業費(円)		102,000			0			180,000			180,000										
補助率(町負担分)		66.7%						66.7%			66.7%										
町交付額(円)		68,000			0			120,000			120,000										
財源内訳	国庫支出金																				
	特定財源	34,000						60,000			60,000										
	地方債																				
	その他																				
一般財源		68,000			0			120,000			120,000										
人件費の概算		(千円)																			
対前年比								135			135										
								%			99.9										
								99.7			100										
町職員(正規職員)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.02	0.02	0.02	0.02	135	135	135	135
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート											0	0	0	0					

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

必要性	町民のニーズ（団体の活動が町民に求められているか）	A	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	[理由] 森林を保全する必要があるため
	社会情勢上必要か	A	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	[理由] 社会情勢上でも地球温暖化防止にも効果的
目的妥当性	この補助金は広く町民のためになっているか？	B	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	[理由] 対象が松の木に限定されるため
	この補助金の支出は、町が税金を投入して行うべき事業ですか	A	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	[理由] 広く森林を保全する必要があるため
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	A	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	[理由] 枯損木の本数を把握し、対応できるため
	補助金を交付することで期待された成果は得られましたか	B	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	[理由] 枯損木を早期に発見し対応することができるため
公平性	対象者すべてに補助金が交付されているか	B	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	[理由] 枯損木の所有者に交付されるため
その他	これまでに見直し実績はあるか	B	A 今までに補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	[理由] 健全な森林を保っていくため
	補助金等の交付により町にどれだけメリットがあるか		松くい虫を防ぎ、枯損木を伐採することにより森林の健全な環境を保全することができる	

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

《今後の展開方針》(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

a 増額する
 b 減額する
 c その他(隔年対応等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)	
--------	--

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	22年度予算見積書への反映	<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
今後も松枯損木の早期発見に努め、健全な森林を保っていく	[反映内容]	林業事業松枯損木補助金			

(7) 所屬長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック
松枯損木の早期発見ため継続実施	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

上記 a ~ c を選択